

ボランティア・NPO 活動センター通信

vol.20

2014.12.1 発行

龍谷大学教職員の皆さん向けに、ボランティア・NPO活動センターの活動をご紹介します情報紙です。教職員の皆さんにボランティア・NPO活動センターの活動を知っていただきたい！ボランティア活動に参加していただきたい！そんな思いが込められています。

無事に終了！第3回東日本大震災復興支援ボランティア

11月14日から17日に今年度3回目の復興支援ボランティアに学生30人と一緒に行ってきました。龍谷大学の石巻市へのボランティアは通算で13回目になりました。今回のメイン活動は「おがつ店こ屋街3周年記念ホタテまつり」の前日準備のお手伝いと当日の運営補助ブース出展でした。7月にブース企画メンバーを募集して、『結～これからも雄勝と～』というテーマを決めて学生主体でブースの準備を進めました。繋がること、繋がり続けること、雄勝と私たちのご縁を結ぼう！という学生の想いは、準備を進めていく中でじわじわと膨らんでくるようでした。参加者全員を紹介するボードや手作り看板、ホタテの貝殻を利用したクラフトコーナーの準備、協賛企業への訪問など、授業の合間をぬって準備しました。当日、学生達は、「一保堂のほうじ茶と井筒ハッ橋を提供するほっこりコーナー」「ホタテアート」「生八つ橋販売」「ステージの運営補助」「ホタテ釣りの受付」「ロンくん・ロンちゃんとじゃんけん大会（チェキの記念写真つき）」に分かれて活動し、大活躍でした。複数回参加している学生は地元の方と抱き合っただけで再会を喜んだり、昨年も龍大ブースに来てくれた方が顔を見せてくれたりと、雄勝の皆さんと顔の見える関係になってきたなあと感じています。同じ場所に通い続けることの大切さを実感しました。ぜひ、報告会で学生からの生の声をお聞き下さい。



●復興支援ボランティア ちょっとイイ話●

理工学部4回生の山口智規さんは昨年同時期の復興支援ボランティアに参加して、消防士になりたいという夢を見つけました。一年間の努力の末、採用試験に合格。復興支援ボランティアへの思いをお聞きしました。

山口さん：3年生になって、兄が警察官だったこともあり、人のためになるような仕事をしたいと漠然と考えていました。そんな時、復興支援ボランティアのことを知り、何気なく参加したのです。みなさん、明るく元気におられたのですが、大川小学校のことや、震災の話になると、急にしんみりされ、身近な人がなくなっているつらさが今も続いていることを実感しました。そういった姿を目のあたりにして、人の命を救うことができる仕事をしたい、と思うようになったのです。自分のやりたいことが見つかって、それからは消防士になるために、本当に一生懸命努力しました。採用試験の面接では被災地ボランティアのことを何度も聞かれました。自分は復興支援のボランティアで消防士になりたいと思ったこともあり、素直な気持ちを自分の言葉でいくらでも話すことができました。自分が体験したことは自信を持って話すことができます。だから何かやりたいなと思ったら、躊躇せずやるべきです。迷わずやったほうが良いと思いますよ。

山口さん、消防士になっても熱い気持ちでがんばって下さいね！！

第3回復興支援ボランティア報告会

12月9日（火）17:30～19:00 瀬田キャンパス3号館105号室

ボランティアコーディネーションカ3級検定

11月8日(土)、早瀬昇氏(特定非営利活動法人 日本NPOセンター代表理事、社会福祉法人 大阪ボランティア協会常務理事)と筒井のリ子センター長を講師に迎え、ボランティアコーディネーションカ3級検定と直前研修を実施しました。本学でこの検定を行うのは初の試みで、深草キャンパス21号館401教室で行い、定員30人を大幅に上回る48人(学生44人、一般受講者4人)が参加しました。直前研修が10時から16時半まで、その後1時間の検定試験というハードなスケジュールでしたが、この研修を通してボランティアとボランティアコーディネーションに対する理解を深めることが出来たのではないかと思います。受講した学生からは、「講義を通じて新たな気づきを得ることができた。」「ボランティアって、自分が思っていた以上に、幅広いものなんだと思った。」などの声が上がっていました。合格率は87.5%と、高い合格率でした。



●スケジュール●

- 10:15～講義1
ボランティアコーディネーションカ検定
- 10:30～講義2
ボランティアの理解
- 13:00～講義3
ボランティアの理解(続き)
- 14:00～講義4
市民社会とコーディネーション
- 15:00～講義5
ボランティアコーディネーションの理解
- 17:00～18:00
検定試験

龍谷祭@深草

10月31日～11月2日実施された龍谷祭では、最終日まで人が途切れることはありませんでした。しゃがみこんで写真に見入る学生、環境クイズにチャレンジする子どもたち、新聞紙スリッパを作る女性、学生スタッフに熱心に質問するご夫婦・・・中には、「瀬田の龍谷祭で東日本復興支援の展示を見て、深草も見たいと思って来たんですよ。」という女性もおられました。最後には来場者の感想を書いた小さな星が数百個集まって、美しい虹が出来ました。ご来場いただいた皆さん、ありがとうございました。



龍谷祭@瀬田

10月25日、26日、ボランティア・NPO活動センターの歴史や活動紹介、東日本大震災復興支援活動や国際問題に関する展示などを行いました。参加型展示では、皆様のご協力で素晴らしいアート作品を完成させることができました。模擬店では本格! タンドリーチキンを販売しました。大盛況で多くの方にご購入いただき、無事予定数を完売しました。収益金は特定非営利活動法人ムラのミライへ寄付します。



NGO スタディツアー説明会

11月15日(土)、ボランティア・NPO活動センターでは、提携団体の特定非営利活動法人関西NGO協議会と株式会社マイチケットとの共催で、龍谷大学大阪梅田キャンパスにてNGOスタディツアー合同説明会を開催しました。このNGOスタディツアー合同説明会は、年2回夏と秋に実施しており、今回が11回目となりました。当日は、スタディツアーを企画しているNGO13団体に参加して頂きました。54人の来場者の皆さんはNGOのスタッフやスタディツアー参加経験者から直接お話を聴いたり、熱心に質問をしたりしていました。



市民活動フェスタ@瀬田

11月16日(日)、大津市内の明日都浜大津にて「市民活動フェスタ in はまおつフェスタ」が開催され、瀬田キャンパス学生スタッフ19人がブース出展で参加しました。大津祭、丸屋町商店街での活動を中心に、ポスター、写真を使って展示しました。たくさんの市民団体がステージ発表、体験販売、展示ブースをされており、交流することができました。



大津祭宵宮 in 丸屋町@瀬田



10月11日(土)、大津市中央地区にある丸屋町商店街で、約50年ぶりに行われた「宵宮曳き」で曳山を実際に曳かせてもらいました。恒例の宵宮クイズ、わたあめやフランクフルトなどの出店のお手伝いも楽しみながらさせていただき、とても貴重な経験ができた1日となりました。ボランティアには16人の龍大生が参加し、学生スタッフ11人と一緒に宵宮を大いに盛り上げました。

大津祭ボランティア@瀬田

10月12日(日)、台風19号が近づく中、実施が危ぶまれましたが、当日は雨も降らず14万7千人(主催者調べ)の観客が集まり、豪華絢爛な13基の曳山がまちを巡行するのを楽しみました。毎年、多くの龍大生が大津祭に協力しており、大津祭曳山連盟からも頼りにされています。学生ボランティアは伝統ある大きな祭を運営する側に立つことで、祭自体の雰囲気や体全体を感じることができます。また、伝統を継承するという重い課題についても、少しばかり触れることができます。来年も大津祭を支えていけるよう、活動を継続していきたいと思います。



深草ふれあいプラザへの参加@深草

10月19日(日)、藤森神社で『深草ふれあいプラザ』が行われ、龍大生52人がボランティアで参加しました。地域団体ブースの手伝いやセンター紹介のブース出展、15分のステージの企画・進行など、多岐にわたる活動を行いました。ステージを担当したメンバーは、妖怪ウォッチ体操とMCを猛特訓! その甲斐あって、地域のちびっこたちを巻き込んでのステージは大成功でした。地域団体ブースのお手伝いでは、団体の皆さんと交流しつつ、列の整理や調理補助などを行いました。活動紹介の展示ブースでは、「地域で色々な活動してはるんやねえ」という声も聞かれ、ボランティア・NPO活動センターの活動を知っていただく機会となりました。秋晴れの気持ち良い一日でしたので、ゆるキャラの着ぐるみに入った学生は暑さで大変でしたが、参加した学生は充実感一杯の貴重な一日になりました。



【今後の事業予定】教職員の皆様、ぜひ見学にいらしてください！お待ちしております。

●Let's ボランティア@瀬田キャンパス

12月17日、18日、19日の3日間、昼休みの時間に、学生スタッフがセンターを飛び出して、瀬田キャンパスでボランティアの紹介を行います。見かけたら、気軽に声をかけてください。



みんなで楽しく
Let's ボランティア！！

●野宿者支援活動プロジェクト

12月16日（火）15:00～18:00 対象は龍大生・教職員、定員3名
伏見区内の河川敷で生活されている方々を、
NPO 法人 JIPPO と一緒に月に1回訪問する活動です。
参加者募集中です。12月11日（木）までにお申し込みください。

●ボランティアリーダー養成講座

ボランティア・NPO 活動センターでは、センターを運営する学生スタッフやボランティア活動を行っている学生を対象に、スキルアップや組織運営の向上を目的としてボランティアリーダー養成講座を年2回（夏と春）実施しています。春休みに今年度2回目の講座を開催します。

- ・日時：2015年2月4日（水）13:00～16:00
- ・場所：龍谷大学 瀬田キャンパス 6号館1階プレゼンテーション室
- ・定員：80名
- ・参加費：無料
- ・講師：鹿住 貴之（かすみ たかゆき）氏
特定非営利活動法人 JUON（樹恩）NETWORK 事務局長
東京ボランティア・市民活動センター運営委員、森づくりフォーラム理事など、
様々な市民活動に携わっています。



●春季の体験学習プログラム（海外・国内）は パラオ、フィリピン、富山県五箇山にて実施

テーマ	訪問地	期間	人数
海外 島嶼社会における環境、平和、国際関係を考える旅	パラオ共和国	2015年2月19日（木）～2月24日（火） 6日間	10名
海外 貧困の中で生きる人々と 出会い、向き合う旅	フィリピン共和国	2015年2月26日（木）～3月9日（月） 12日間	6名
国内 富山 五箇山 合掌の里グリーンツーリズム	富山県五箇山	2015年2月21日（土）～2月24日（火） 4日間	15名

※海外体験学習プログラム（パラオ）は経済学部 松島泰勝先生に引率いただきます。

※プログラム終了後、4月下旬に合同報告会を開催する予定です。

Facebook、Twitter で情報を発信しています！

センターの取り組みや、さまざまな募集告知、日常の様子などを随時発信。
ぜひご覧になり、いいね！ と フォロー をお願いします！
※ボランティア・NPO 活動センターの学生スタッフと職員が共同運営しています。



【発行責任者】 龍谷大学ボランティア・NPO活動センター センター長 筒井のり子
ホームページ：<http://www.ryukoku.ac.jp/npo/> 深草（内線1490） 瀬田（内線7252）
E-mail：ryuvnc@ad.ryukoku.ac.jp
Facebook：龍谷大学ボランティア・npo活動センター Twitter：@ryuvnc
（深草）：学友会館1階（月～金 8:45～17:15） TEL：075-645-2047 FAX：075-645-2064
（瀬田）：青志館横（月～金 9:00～17:30） TEL：077-544-7252 FAX：077-544-7261